

高体連加盟校全国選抜ボウリング大会 2025

京都大会 実施要項

主 催 全国高等学校体育連盟ボウリング専門部加盟連合会
後 援 京都府教育委員会・京都府高等学校体育連盟
主 管 京都府高等学校体育連盟ボウリング専門部
協 力 一般社団法人京都府ボウリング連盟

【1】大会日程 令和7年8月19日（火） 8:30～ センター開場
9:00～ 9:15 受付・ボール登録
9:15～ 9:30 監督・引率者会議
9:45～ 9:55 開会式
10:00～12:15 男女別個人戦（前半）
13:15～15:30 男女別個人戦（後半）
15:45～18:30 男女別2人チーム戦（前半）

8月20日（水） 9:00 センター開場・到着確認
9:30～12:15 男女別2人チーム戦（後半）
12:45～14:15 男女別個人決勝戦
14:45～15:15 閉会式

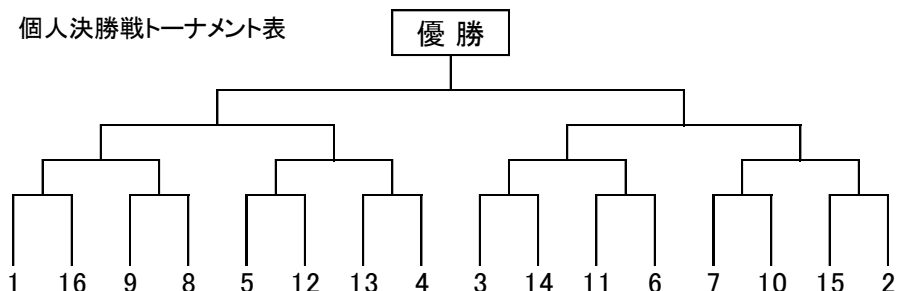
【2】会 場 MK ボウル上賀茂 公認競技場 126-05
京都市北区上賀茂西河原町1-1 TEL 075-701-2131

【3】競技規定 （公財）ジャパンボウリング制定の競技規程および本大会要項による。

【4】競技種目 男女別 個人 戦（6G）
男女別 2人チーム戦（6G）
男女別 個人決勝戦（トーナメント）

【5】競技方法 ① 個人戦は、前半・後半各3ゲーム、合計6ゲームのトータルピンにより順位を決定する。
② 2人チーム戦は、前半・後半各3ゲーム、チーム合計12ゲームのトータルピンにより順位を決定する。
※同一学校でチームを組めない生徒のみ、他校・他県の生徒とのチーム編成を認める。（他県生徒との編成は事務局で行う）
③ 個人決勝戦は、2人チーム戦と個人戦の12ゲーム合計得点の上位16名によるトーナメント戦により順位を決定する。
④ 同点の場合は、次の要領の順序で順位を決定する。
Ⅰ. 各シリーズ間の得点差の少ないほう。
Ⅱ. Ⅰが同じならば、各ゲーム間の得点の差の少ないほう。
Ⅲ. 更に同じ場合は、全ストライク数。
Ⅳ. 更に同じ場合は、全スペア数。
Ⅴ. 更に同じ場合は、1投勝負で決着がつくまで行う。
Ⅵ. トーナメント戦の1～3回戦において同点の場合は、1投勝負。優勝決定戦のみ、9・10フレーム勝負とする。

個人決勝戦トーナメント表



- 【6】表 賞 男女別個人戦・2人チーム戦・個人決勝戦 1位～6位 賞状
- 【7】参加資格 高体連ボウリング専門部に所属する生徒とする。参加人数に余裕がある場合は、令和7年度に関西地区の各府県連盟に登録している高校生の参加を認める。また、関西地区以外でJ Bの高等学校登録をしている学校にも参加を認める場合がある。
- 【8】参加人数 高体連加盟各府県の基本割当は、男女合わせて14名とする。
選考方法は各府県高体連の選考規準によるものとし、男女比についても各府県の実情に応じて決定するものとする。
各府県高体連の参加希望数を事前に調査し、最大120名までとする。
- 【9】申込方法 令和7年7月18日（金）までに、所定の申込用紙に必要事項を記入し、下記まで申し込むこと。
- 【10】申込場所 〒604-8453
京都市中京区西ノ京春日町8 洛陽総合高等学校内
京都府高等学校体育連盟ボウリング専門部
事務局 秋元 充秀 宛 TEL：075-802-0394 FAX：075-822-0472
携帯：090-4294-8130 e-mail：akimoto@rakuyo.ed.jp
- 【11】参加費 8,000円（1人）
- 【12】支払方法 参加費は、当日、各府県まとめて大会受付にてお支払い下さい。
- 【13】連絡事項
(1) 競技中の疾病・障害などの応急処置は、主催者側で行うが、それ以降の責任は負わない。
(2) 大会期間中の選手、監督、引率者の傷害・賠償責任保険を各府県において掛けること。
- 【14】その他
(1) 参加選手は、J B会員証、ボール検査合格証を携帯すること。
(2) **会場へのボール持込個数は6個まで**とする。
参加選手は、会場に持ち込んだ全てのボールを競技開始前に登録すること。
(3) レーン抽選は大会事務局で行う。
(4) 受付は、第1日目・第2日目とも、監督または引率責任者が行う。
(5) 服装はボウリングユニフォームまたはボウリングに適した服装であること。
※ボウリングユニフォームでない場合は、背面に学校名・氏名が明確に読み取れるようにゼッケン布を付け、左胸にJ Bワッペンを付けること。

(例)

祇 園 高 校
清 水 舞 子

- (6) 開会式はアプローチ上で行う。選手は全員競技服装のこと。
(7) 表彰式・閉会式は、表彰該当者が競技服装で参加すること。